

2020年11月 浜松聖書集会のご案内

(時間: 午前10時 ~ 正午)

- 11月 1日 (日) 集会 (アクト研修交流センター37セミナー室)
司会: 大手 美千代 感話: 武井 めぐみ
聖書講話: マルコによる福音書 6章14節 ~ 29節 水戸 潔
「 洗礼者ヨハネの最後 ~イエスの運命の予表~ 」
- 11月 8日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会・感話: 生江 扶左子
聖書講話: イザヤ書41章
「 恐れるな わたしが あなたを助ける 」 武井 陽一
- 11月22日 (日) 集会 (クリエート浜松 51号)
司会: 溝口 春江 (感話: 太田黒 幸雄)
聖書講話: マルコによる福音書 6章30節~44節 水戸 潔
「 五千人に食物を与えるイエス 」
<ギデオン協会・浜松支部の皆様も参加下さり、集会の後で挨拶をして頂きます>
- 11月29日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会: 大屋 智代 感話: 相原 夏江
聖書講話: イザヤ書42章
「 葦を折ることなく、燈心を消すことなく、真実をもって公正を示す 」 武井 陽一

.....通信.....

- みぎわ60号が、コロナ禍にあっても、今年も 完成することがゆるされました。
お一人おひとりが、神様から示されて「みぎわ」に証して頂きました。背後より多くの皆様のお祈りをも感謝しています。この10年間の歩みの資料、溝口正先生の証しの文書も多く掲載しました。
1冊1000円 (+送料) 申込みは 溝口春江さん、もしくは武井まで。
- 永井徹さんがキリスト教愛真高校の男子寮・寮監 (教師) として一時的に赴任しました。お祈りください。

復活の希望

溝口 正

イエスは十字架上で「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」(わが神、わが神、なぜ私をお見捨てになったのですか)と、神に疑問を投げかけて息絶えた。たしかにイエスは、死の瞬間、父なる神に見捨てられたと感じられたのである。我々もまた、「神の御子がなぜ?」と天を見上げて問いを発する。

しかしイエスの生涯を見よ。イエスへの疑問を通して我々に深い神の真理が示される。イエスはこの世のどん底に生まれることによって、どん底の人々と連帯し、悔改めの必要な罪人と連帯するために、身を低くしてヨハネから洗礼を受け、この世で過酷な侮辱を受けている人々と連帯するために、最も悲惨な侮辱に耐えられた。すべての人を愛し救うために……。

「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」の悶絶死も、我々罪人が当然神に見捨てられる苦しみと死を、神が罪なきイエスに真先きに味わわせたのではないか。それは神に見捨てられて当然の我々を救うために、神が涙と共にうち給うた先手ではないだろうか。

しかし見よ、その壮絶な死の淵から、全能なる神はイエスをよみがえらせ給うた。死は終わりではなく、その先に復活があったのだ。復活の力はキリストの父なる神にのみある。神は愛である。命である。全能である。御子キリストの十字架の苦しみと死は、罪深き我らを永遠の滅びから救い出すための神の御業であった。我々は、これを心に信じたとき、現実には罪の赦しと復活の希望を与えらえる。

それゆえ、イエス・キリストを信じる者は、召される時が来ても、安心してこの世を去ることができる。主のよみがえりに与る希望を抱いて……。

(2000年4月 『復活』第401号)